

TETSU-TO-HAGANE

ISSN 0021-1575

鉄と鋼

Journal of The Iron and Steel Institute of Japan

主 要 目 次

日本経済と鉄鋼産業.....	431
延性 2 相鋼の力学的性質.....	439
米国における鉱物資源開発の動向.....	456
高炉用コークスの品質研究およびその動向.....	468
溶融還元に関する技術開発の現状.....	480
板材の大圧下圧延.....	490
日本刀の冶金学的研究.....	497
シャフト炉モデルプラントによる還元鉄の製造.....	508
溶銑温度制御のための高炉数式モデル.....	518
高炉溶銑温度の自動制御.....	528
溶銑処理温度におけるスラグ-メタル間のりんの分配.....	536
環帯式ノズルによる溶鋼の噴霧.....	541
液相の流動を考慮した鋼塊の凝固解析.....	547
制御圧延による高靱性高強度厚肉熱延コイルの開発.....	557
厚鋼板の強度・靱性におよぼす変態域圧延法の効果.....	567
二相ステンレス鋼の σ 相析出挙動.....	577
高 Mn 非磁性鋼の機械的性質に及ぼす鋼組成の影響.....	587
浸炭鋼の疲労特性に及ぼす硬化層の組織と炭素量の影響.....	596
IMMA による鋼中ボロン分析.....	606
鋼中介在物自動抽出分離分析装置の開発.....	613
明治初年の開成学校、工部学校と冶金教育のかかわり.....	620
大学における工学教育についての要望.....	624
一技術者からみた大学の技術教育.....	628
良い英文を書くために.....	632
中国の印象.....	634
レンセリア工科大学.....	636
第 100 回講演大会討論会報告.....	638

NO. 3
VOL. 67
MAR. 1981

社 団 日 本 鉄 鋼 協 会
法 人

The Iron and Steel Institute of Japan

Keidanren Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan

Price: 2,000 yen/copy excl. postage